

## 熊本大学学術リポジトリ

### Kumamoto University Repository System

Title	歐州ニ於ケル教育思想ノ變遷：論説
Author(s)	大瀬，甚太郎
Citation	龍南會雜誌， 4： 4 - 1 2
Issue date	1892-02-20
Type	Departmental Bulletin Paper
URL	<a href="http://hdl.handle.net/2298/3751">http://hdl.handle.net/2298/3751</a>
Right	

## 歐洲ニ於ケル教育思想ノ變遷

教授 大瀬甚太郎

語ユ曰ク一世或ハ一國ノ教育ハ能ク其世或ハ其國人民ノ生活ヲ明示スルモノナリト。實ニ一世及ビ一國ノ人民ガ有スル觀念生活ノ程度及ビ性質ハ兒童ヲ教育スル有様ヲ視テ之ヲ知り得ルコト少カラズ。又該世及ビ該國人ガ後世ニ取ルヘキ進歩及ビ生活ノ如何モ亦其教育ノ方法ヲ視テ豫知スルヲ得ルモノナリ。然ラハ一國一世ノ教育ノ方法及ビ其方向ハ其國ノ文明史上最必要ナル部分ヲ占ムルセノトス。

物テ歴史ナルモノハ當ニ歷代ノ事跡ヲ列擧スル而已ニアラズ能ク因果ノ理ヲ探リ事實ノ關係スル有様ヲ示シ進歩ノ由來ヲ明ニシ社會モ亦タ新化ノ理ニ背カサルコトヲ顯ハスモノナレバ吾人ハ之ニ依テ一國ノ生立ヨリ進歩ノ有様國體ノ變遷等ヲ明知スルヲ得。之ト同シク教育ノ歴史ナルモノハ上古ヨリ教育ノ變遷シタル有様ヲ叙述シ教育者ノ有スル意見時代々々ニヨリ如何ニ變遷スルカヲ示スモノナリ然ラハ教育ノ學ヲ學フモノニ於テモ教育ノ實務ニ當ル人ニ於テモ教育ノ歴史ヲ知ルコト最モ必要ナリ。教育ハ如何ナル變遷ヲ經過シ來リ國勢風俗ニヨリ如何ナル影響ヲ被リシカ等ノ事柄ヲ探究セスシテ能ク教育ノ學ヲ講ズルト云フヲ得ヘキヤ。古來教育家ノ成シタル事業ノ如何ナルモノガ最モ良ク成効セシカ又如何ナル事業ガ最モ惡シキ結果ヲ生ゼシカヲ知ラズ且其成敗ハ何ニ起因セシカヲ知ラズシテ能ク教育ノ術ヲ講スルト云フヲ得可キヤ教育

ノ益盛ナルニ從ヒ其古來ヨリノ經歷ヲ講究スルヲ最必要ナリト云フベシ。

今教育思想ノ變遷ヲ論スルニ先ダ古來教育ノ進歩シタル順序ヲ考フルハ大略之ヲ三期ニ區別スルヲ得。

(一) 最古蒙昧ノ人民ト雖モ土地氣候草木禽獸及ヒ他ノ人種等ノ刺激ハ常ニ之ヲ受クルモノニシテ其間ニ立チ生存セントスルニハ一方ニハ自己ノ害毒ヲ及ボスヘキ勢力ト戰ヒ他方ニハ自己ヲ幫助シ自己ノ後ヲ受ケ其人種ヲ繼續スヘキ後進者ヲ養成スル自然ノ必要ヲ感ズルモノナリ。故ニ最古ニアリテモ教育(當今ノ意義ヲ有スル教育ハ無クトモ少クモ教育ニ類似シタルモノ)ハ自然ニ行ハレタルモノトス。然レドモ此ノ時ニ當テハ各人別ニ定見アリテ之ヲナスニアラズ必要ニ迫ラレ自然ニ兒童ヲ已レガ爲ス生活ニ練習セシムルモノナリ。例ヘハ水草ヲ逐テ轉居スル人民ノ如キモ苟モ生存シ他ノ集合ノ種族ニ適シ能ク其生存ヲ全フセントスルニハ是非自己ノ業ヲ繼續シ已ヲ助クルモノヲ増加セザルヘカラサルモノニシテ此ノ必要アルガ爲メ其子孫モ自然ニ父兄ノ業ヲ襲スルニ至ル。即チ世人ノ赴ク所自ラ兒童ノ赴クヘキ方向トナリ各人未ダ格別ノ定見ヲ以テ子弟ヲ養育スルノ域ニ進マサルモノト云フベシ。是レ最古一般ノ風習ニシテ教育ノ最初期ハ略ホ斯ノ如シ。

(二) 教育進歩ノ第二期ハ人々其父兄ノ習慣ヲ墨守スルノ必要ヲ感ズルヲ少ク且習慣ヲ以テ人ノ方向ヲ規制スルハ個人自然ノ發育ニ障害アルヲ認メ各自其目的ヲ考定シ又タ其目的ヲ達スベキ

方法ヲ思考スルニ至リテ始メテ見ルベキモノナリ。此ノ時ニ達スレバ衆人ノ服従スベキ教育上ノ規律ヲ制定セントスルノ人續出シ教育ノ事業從テ増加シ教育ハ遂ニ一技術トナリ此技術ニ達シタル人モ追々出ヅルニ至ル。教育史ノ文明史上重要ノ位置ヲ占メ大ニ見ルベキモノアルニ至ルハ實ニ此ノ時期以後ニアリトス。

(三)教育進歩ノ第三階級ハ人智次第ニ進ミ衆人汎通ノ理ヲ探究スルニ至リ教育ノ技術ヲ科學的基礎ノ上ニ置クヲ勉ムルニ至リテ始メテ見ルヲ得ベシ。此ノ時期ニ於テハ倫理、心理ノ諸科學發達シ人々は等ノ科學ニ基キ教育ノ理ヲ考察スルモノトス。即チ倫理學ニ依リ人間トハ如何ナルモノナルカ其進ムベキ方向ハ何レニアルカヲ講究シ而後心理學ニ基キ其方向ヘ導クベキ方法ヲ考定スルニ至ル。此ニ於テ教育學發生シ其理ヲ講究スル學者續出シ教育史ハ文明史上一層重要ノ位置ヲ占有スルニ至ルモノナリ。

今次ニ歐洲古代ヨリ教育ニ關スル思想ノ變遷ヲ略述セントス。然レドモ此ノ事タル容易ナラズ教育史テフ大部ノ著書モアル位ナレバ中々僅々數頁ニ於テ之ヲ述ベ盡クス能ハズ。故ニ唯々時代々々ノ必要ナル教育ノ方向ヲ概括指示スルニ過キザルナリ。

(一)歐洲古代ニ於テ最モ文明ノ域ニ進ミ當今開化ノ基礎ヲナセシモノハ希臘國ナリ。而シテ該國進歩ノ有様ハ其地勢氣候ト人民ノ性質ニヨリ特色ヲ顯ハスモノ、如シ。第一此ノ國ノ地勢タル三面海ニ接シ灣港島嶼甚ダ多ク山脈連綿國中ヲ縱横シ河川ノ其間ヲ流ル、沃野牧場ノ其間ニ散

在スル等最モ自然ノ風景ニ富ミ且諸地方ハ山脈ニヨリ相互ノ交通ヲ遮斷サル、ヲ以テ各獨立ノ勢ヲナシ上ニ重大ノ威勢ヲ以テ壓スルモノナキヲ以テ人民自然ニ活快ノ風ヲ持チ加フルニ氣候ハ宜シキヲ得、滿天清朗ナルノ日多ク寒風肌ヲ裂クガ如キ慘ナク炎熱肌膚ヲ熾クガ如キ困難アラズ故ニ自然ノ發育ヲ障害スル者ナシ。是ニ於テ其土人ハ自ラ調和ノ生活ヲ貴ビ心身其ニ整合調和シ一方ニ偏セザル發育ヲ貴ブニ至リタルモノナリ。第二 土地氣候斯ノ如クナルヲ以テ其人民ノ性質ハ能ク忍耐ノ氣ヲ有シ頑固ナラズト雖モ亦其目的ヲ追フノ際ニ當テハ斷然動カザルノ氣風アリ。且一般ニ鋭敏ニシテ能ク外圍ノ粹ヲ採リ外界ノ必要ニ應ズルノ機能ヲ有スルヲ以テ活潑多種ノ發育ヲ受クルニ至リタルモノトス。加之此ノ國ノ宗教ハ不可思議且恐ルベキ神杯ヲ尊敬スルニアラズ天然ノ事物及ビ勢力ヲ神トシ之ヲ顯ハスニ人体ノ最モ優美ナルモノヲ以テス。故ニ國人ノ風隨テ理想ノ生活ヲ好ミ技術家ノ多ク輩出スルニ至リタルハ自然ノ勢ナリ。又タ種々ノ神アル爲メ祭日ノ如キモノ多ク其日ニ當テハ遊戲競技等アリ一方ニハ互ニ智ヲ磨キ躰ヲ練ルノ助トナリ他方ニハ大ニ種族ヲ團結スベキ感情ヲ養成シ協同シテ事ヲ爲スノ風ヲ生ジタルモノナリ。

右ノ如キ國風ニ於テ其兒童ヲ教育スルニ用非タル方法ハ音樂ト躰操ニアリ。音樂ハ實ニ希臘人ノ生活ニ固着スルモノニシテ如何ナル鄙陋ニ至ルモ之ヲ聞カザルハナク之ヲ知ラザルハ一ノ耻辱トナルニ至レリ。希臘人ノ考フル所ニヨレバ「音樂ハ秩序ヲ生ズル父母ニシテ人ハ神々ニヨ

リテ節調ノ音律ヲ聞キテ道義ノ念同情相隣ノ念ヲ發スルモノ、様ニ決定セラレタルモノナリ。  
 故ニ音樂ヲ以テ養成サレタルモノハ品行ノ適度氣風ノ清淨優美ヲ得凡テノ善惡邪正ニ向ツテ強  
 キ感情ヲ有スル完全ナルモノト生長スト。心ヲ養育スルニ音樂ノ欠ク可カラザルガ如ク身軀ヲ  
 訓練スルノ方法ハ軀操ニアリ。心ト身軀トハ密接ノ關係ヲ有スルモノナルヲ以テ身軀ヲ訓練ス  
 ルハ即チ間接ニ精神ヲ養フモノト云フベシ。優美ナル精神ハ優美ナル身体中ニ存在シ正實ナル  
 心魂ハ端正ナル身体中ニ在リ(MENS SANO IN CORPORE SANO)故ニ軀操ノ直接ノ目的ハ身  
 軀ヲ強壯ニスルニアリ。雖ドモ畢竟優美正實ナル精神ノ住スルニ足ルベキ形ヲ養成スルニアリ  
 ト。

右ハ希臘國一般人民ノ教育ニツイテノ觀念ナリ。今稍々詳細ノ觀察ニヨレバ該國教育ノ方向ハ  
 二ノ特別ナル基礎ニ據リ二途ニ別ル、ガ如シ。其一ハスパルタ府ノ教育ノ方法ニシテ之ヲ「ドリ  
 ヤン」風或ハ政治的ノ教育ト云ヒ二ハ「アイオニア」風或ハ個人的教育ト云ベキモノニシテ  
 アセンス府ニ行ハル、教育ノ方法ナリ。

スパルタ府民ハ早クヨリライカルガス氏ノ制定シタルテフ嚴格ナル法律ノ下ニ於テ至嚴ノ國家  
 的教育ノ下ニ養育セラル、ニ至レリ。今其教育ノ主眼トスル所ヲ尋ルニ勇敢強壯ノ種族ヲ養成  
 スルニアリ。其說ニ曰ク人ハ國家ノ爲メニ生活スルモノナリ。而シテ國家ノ爲メニ最モ有益ナ  
 ルハ強壯勇敢ニシテ能ク戰フモノニアリ。此ノ強壯ナルモノハ強壯ナルモノヨリ生バルヲ以テ

人ノ父タルモノハ言ヲ俟タズ母タル者ト雖モ強壯ナラザルベカラズト。是ヲ以テスバルタニ於テハ女子ノ躰育ヲ盛ニシ競走及ビ其他ノ躰操ヲナサシメ、且男兒ト共ニ勝負ノ遊戲ヲナサシメ一ハ競争ノ念ヲ養育シ一ハ之ヲ以テ邪淫ノ風ヲ一掃セントセリ。女子斯ノ如ク勇壯活潑ノ風アリシヲ以テ後ニ人ノ妻トナリテモ夫ノ爲メニ敬愛セラレ母トナツテハ子女ノ爲メニ尊敬セラレ、希臘國中婦人ノ置位ノ高キスバルタヲ以テ第一等トナスニ至レリ。實ニ該府ノ婦女ハ雷ニ身軀ノ強健ナル而已ナラズ性質モ大度ニシテ德義ヲ重シ充分尊敬ヲ受ク可キ價值ヲ有シ一般婦女ノ模範トモナルベキモノナリシト。」其男兒ヲ教育スル法ヲ見ルニ小兒出生スレバ役人其家ニ臨ミ生兒ノ強弱ヲ驗シ虛弱或ハ不具ノモノハ之ヲ養育スルヲ禁ズ。壯健ナル兒童七才迄家庭ニ於テ養育セラレタル後ハ政府之レガ養育ノ任ヲトリ衆童ヲ一定ノ所ニ會合シ起居飲食ヲ共ニセシム。其躰操ハ走、飛、投術ヨリ成リ立チ飲食衣服ハ極メテ單簡質素ニシテ靴無ク帽ナクシテ奔走シ乾草及ビ藁ノ床ニ寢臥シ毫モ之ヲ厭フコナキノ風ヲ慣習シ專ラ戰時ノ準備ヲナサシム。而シテ之ヲ養育スルハ一德望アル一老成人ヲ以テス。人二十才ニシテ初メテ兵役ニ出ツルヲ得、三十才ニ至レバ一成人ト見做サル。斯クシテ兒童ハ國ニ對シ老成人ニ向ヒ極メテ從順ノ氣風ヲ生スルノ方向ニ養成セラル、ニ至レリ。斯バルタニ於テハ躰操ヲ以テ教育ノ第一方法トナスト雖モ心ヲ練ルベキ音樂モ決シテ等閑ニ附セザリシナリ。特ニ軍樂ノ如キハ勇氣ヲ發揮シ愛國ノ情ヲ發揚スルノ要具トシテ學バレタルモノナリ。其他習字ノ術モ必要トシテ練習セラレ單簡ニ

シテ數多ノ意義ヲ含有スルガ如キ談話モ習練サレタリ。畢竟スバルタノ教育ノ長所ハ質素知足ノ風、忍耐、勇敢、從順、公共ノ心、德義ヲ重ンズルノ氣風ヲ養成セシニアリト雖モ一家内ノ細事ニ立チ入りテ干涉スルノ極一個人ノ發育上非常ノ障害ヲ來タシ遂ニハ邦國ノ進歩モ大ニ他ニ劣ルニ至レリ。

「アイオニヤン」派即チ亞典府ノ教育ハ全ク前者ニ反スル如キ傾アリ。總テ該府民ノ性質ハ快活ニシテ遊樂ヲ好ミ優美ヲ愛スルノ風アリ。洒落ノ氣質アリト雖ドモ輕躁ニシテ新奇ニ走ルノ弊アリ。其法律ハ各個人發育ノ上ニ干涉ヲ施サズ教育モ亦大ニ自由ナル所アリ。之レソロン氏施政ノ方針ナルガ如シ。氏ハ法律ヲ以テ衆人ノ生活ヲ規則シタリト雖ドモ彼ノライカルガスノ斯バルタニ於ケル如キ嚴格ナルモノニアラズ。氏ハ又宗教ヲ以テ衆人ノ行ヲ練磨スルノ方便トナサントシ宗教上ノ祭日ニ於テ人民ハ當ニ宗教ノ熱心ヨリ集合スルノミナラズ德義ヲ磨キ行爲ノ適度身躰姿勢ノ端正優美ニ心ヲ注ガシメントシ其祭日ニ歌ノ唱歌ハ古代英雄ノ事述ヲ述ベ一ハ勇氣ヲ喚起シ一ハ道德ヲ高ムルノ助トス。政府ノ主義教育ノ方針寛ヲ貴ブニアルヲ以テ亞モンスハ自由主義教育ノ本據ノ地トナリ學術技藝ノ高尚最美ナルモノ茲ニ其根源ヲ取り今日ニ於テモ驚嘆スベキモノ少カラズト。今亞モンス府一家内ノ生活ヲ見ルニ婦人ノ位階斯ハルタノ如ク高カラズ。故ニ母ノ勢力ハ強大ナラズト雖モ之ニ反シテ父ハ一家ノ全權ヲ掌握シ幼兒出生スルモ之ヲ養育スルト否トハ其權内ニ在リ。又兒出生スレバ直チニ之ヲ保母ニ附シ之レガ一切ノ



養育ヲ掌リ遊戯ヲ監督セシム。遊戯ハ後來ノ性質ノ前置トナルモノトシ大ニ之ニ價值ヲ置キ之ヲ注意シタルモノナリ。婦女子ハ始終女ノ手ニ於テ養育セラレ婦女子ノ仕事ノ外讀書ヲ習ヒ男子ハ七才ヨリ奴隸ノ手ニヨリ養育セラレ且ツ此ノ者ニヨリ學校等ノ教育ノ場所ヘ誘引セラル。ソロン氏ノ法律中教育ニ關シタルコトヲ摘出スレバ次ノ數件アリ。(一)親ハ主權者ナリ。(二)何人タリトモ其娘及妹ヲ賣ルベカラズ。(三)男兒ハ先ヅ水泳ヲ習ヒ讀書ヲ學ブベシ。貧困ナルモノハ耕作商賣及工業ニ從事シ富者ハ音樂ヲ習ヒ乘馬術ヲ練習シ遊戯ヲナシ且哲學ヲ講究スベシ。(四)父ニシテ其子ノ教育ヲ怠ルモノハ子ニヨツテ養ハルベキ權利ナシ。(五)吾人ハ其兩親ヲ敬ス可シ。(六)父母ヲ毆打シ或ハ之ヲ養ハズ或ハ住所其他ノ必要品ヲ給セザルモノハ破廉耻ノモノトス。(七)斯ノ如キモノハ罰金ヲ拂フベク且名譽ノ職ニ就ク能ハズ。(八)兩親病氣或ハ老耄ノ爲メニ不條理ノ事ヲ爲ストキハ子タルモノ能ク之ヲ示教シ慰撫ス可シ。(九)奴隸ハ肺癆ヲナスヲ得ズ云々。亦タ以テ當時風教ノ一端ヲ知ルベシ。亞ヒンス府ハ希臘國文學技術ノ中心ト稱セラル、所ニシテ音樂、讀書、習字、算術、幾何、地理ヨリ辨論術ニ至ル迄モ此ノ府ニ於テハ大ニ發達シ特ニ建築彫刻繪畫ニ至リテハ非常ノ進歩ヲ見ルニ至レリ。

希臘國ハ各地方獨立シ相隔離スルヲ以テ教育ノ方法ニモ地方ニヨリ多少ノ變異アリテ免レズ。然レドモ其主要ナルモノハ右ノ二方向ニアリ。而シテ今該國風教教育ニ關シ最モ裨益ヲ與ヘタル學者ヲ舉ヘンキPYTHAGORAS, SOCRATES, PLATO, ARISTOTELIS, PLUTARCH, 諸氏

アリ。希臘國ノ後ニ出デ歐洲ニ於テ最モ盛大ノ域ニ進ミタルハ羅馬ナリ。此國教育ノ方針ハ大ニ前者ニ異ナル所アリ次ニ之ヲ略述ス。

(未完)

## 土木工事ニ付テ

川口虎雄

現今土木事業ノ我國ニ必要ナル實ニ大ナリトス試ニ思エ我國港灣既ニ完全ナルカ吾未ダ其然ルヲ信ズル能ハザルナリ水道工事普ク成テ告グ各市街既ニ清水ヲ飲用シ下水ヲ疎通スルヲ得ルカ吾又之ヲ是認スル能ハザルナリ其他砲臺ノ如キモ東京灣ニ於テスラ三十四年後ニアラザレハ十分ノ築造出來ズ況ンヤ他所ニ於テチャ築港工事水道工事砲臺建築等實ニ今日ノ急務ナリ然レモ他ニ尙吾人ノ注意ヲ喚起スル土木工事アリ即チ治水疎水ノ工事ヲ起シ稻田ノ安全ヲ防禦シ道路ヲ開墾シテ交通運輸ノ便ヲ益ス之ナリ

我國鐵道事業漸ク進ミ東海與羽山陽九州等ノ諸鐵道既ニ全通或ハ殆ンド竣功シ大ニ彼我ノ交通ヲ利シ智識ノ交換ヲ盛ニシ又貨物ノ運搬ヲ便ニシテ商界ノ活氣ヲ増進セシト雖我國ノ鐵道之ヲ以テ足レリトス可ラズ況ンヤ既成鐵道ト雖完全無欠ノモノニアラザルチャ道路ニシテ商界ノ進歩ヲ援ケ國利民福ノ業ヲ隆益ニスルハ唯鐵道ノミニアラザルナリ國道縣道村路等ヲ鐵道ニ一步ヲ讓ラズ我國々產ノ重ナル茶楮櫨等ハ皆山間僻地ニ產シ其他薪炭材木等亦山間ヨリ運搬セザル可ラズ然ルニ此等ノ地ハ道路未ダ全ラズ僅ニ車馬ヲ通ズルモ峻坂所々ニ散在シ石塊ハ塗上ニ累